

3類型	鉱工業品	通巻番号	2-26-014
地域資源名	西会津張り子	認定日	平成27年2月2日
地域	福島県西会津町	所管省庁	経済産業省

事業名： 会津張り子の伝統技術が創るプレミアム志向「面」製品の開発と販路開拓

会社名：野沢民芸品製作企業組合

所在地：福島県耶麻郡西会津町野沢字上原
下乙2704番地

連絡先：0241-45-3129

URL: <http://www.nozawa-mingei.com>

事業概要(新たな活用の視点)

- ・郷土の民芸品として400年前から愛されてきた会津張り子の伝統技法と紙素材の特徴を活かした製造方法の導入で、従来の張り子製品には見られなかった質感や重厚感を有した名工の木彫品に迫るインテリア性の高い「面」の製品化と販路開拓を目指す。
- ・日本の伝統文化を伝える「能面」を従来の張り子製造技術と最新造形技術の融合で製品化し国内外に発信する。
- ・地域に伝わる産業資源の活用で地域の産業振興に貢献する。

売れる商品づくり(競争力、市場性、販路)

◆競争力

- ・能面は、木製、陶器、樹脂等の素材で製品化されている。本事業ではその仕上がりが紙素材とは思えない本格的な「面」製品を提供する。
- ・製造技術の改善により、製品デザインや寸法を顧客の要求に対応可能である。
- ・会津地方の産業資源を活用することで、伝統ある「面」製品に新たな価値を付加することで日本の文化を海外に発信する。



野沢民芸 作者“豊琳”

◆市場性

- ・従来の「面」市場に加えて、若年層にも支持される新たな市場の開拓が期待される。
- ・観光立国日本を訪れる訪日外国人観光客のお土産品としての国内市場開拓を積極的に行う。
- ・日本の伝統文化である「面」製品を海外で情報発信することで新たな海外市場の開拓を行う。



西会津張り子(赤べこ)

◆販路

- ・訪日外国人が訪れる首都圏や国内の観光施設での販路拡大に力を入れる。
- ・日本の伝統文化の情報発信を行う海外のアンテナショップの開拓を行い海外販路の拡大に繋げる。

地域資源における関係事業者との連携

- ・福島県の地域資源である会津塗や繊維製品(木綿、絹)等を扱う事業者との連携で「面」製品の付加価値向上が可能となる。



般若面の試作品